

被 被

3029282726252423222120191817161514131211109.8.7.6.5.4.3.2.1.

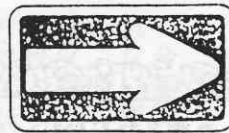
整理・整頓をしっかりやる

退社前に、机の上が整理してあるかを確認しよう
 読んだ新聞・雑誌は必ず元にもどそう
 いらぬものはさっさと捨てよう
 もってきたものは必ず元の場所にもどそう
 ゴミ・紙クズは率先して拾おう
 手紙・DM・文書類を、週に一度はチェックしよう
 文書は決められた場所にファイルしよう
 重要文書の引き出しにはカギをかけよう
 不要の重要文書は必ず裁断しよう
 必要なものを必要な時すぐに取り出せるようにしておこう
 ABC順で整理しよう
 あいうえお順で整理しよう
 大分類、小分類、細分類で整理しよう
 資料を重要度でウエイトづけしよう
 もらった名刺には日付、印象をメモしておこう
 名刺はアイウエオ順、企業別、人脈別に整理しておこう
 情報機器をこき使って整理しよう
 お客様は「乱雑な職場」を敬遠するとかきまえよう
 今日使ったものは今日片付けよう
 整理整頓を会社のムダ発見の武器にしよう
 担当者を決めて整理整頓に責任をもたせよう
 顧客獲得は情報整理が第一歩と心得よう
 「整理整頓No.1」を表彰しよう
 「整理の不得意な社員は能なし社員」を合言葉にしよう
 整理整頓こそ安全の第一歩と確認しよう
 乱雑な工場は不良品の巣であると知ろう
 治具・工具は必ず定位置におこう
 整理箱には中身の名前を大書しよう
 整理棚のレイアウト図をでっかく貼り出そう
 いい加減な在庫・仕掛品管理は、会社が傾く元と心得よう

六又 差 点

整理整頓をしっかりやる！

取引先の事業部長（アメリカで九年間副社長をしていた人）と話をしていた時アメリカの方が時間内の仕事の密度が濃い。日本人はすぐ残業で遅くまで時間に関係なく長く仕事をやる人が多い。仕事外のプライベートな時間余暇を大切にしている。資料・情報・データの分類・保管・整理が上手だから仕事が早い。商談が早く終わる。短時間で多くの事務処理が可能。つまりファイリングがうまい（情報整理がうまい）フォーム（様式）が規格化統一化されて、誰でもすぐ解る様になっている。これから日本でもビニールファイル・パンダーが沢山売れるよ。と言っていた。モリーマンも上記の30項目をしっかり頭に入れよう。（先ず社長から始めて下さいだって？） 森 信之



お客様との会合があり、一泊しました。ようという企画がありました。総勢二十名、知多で魚でも食べました。ようという事です。

知多といいますが、確かに三々四回行ったことにはあるけれど、社内の人と四々五人で行くならともかく、二十名にもなりません。又皆さん大切なお客様ばかりです。こりゃ下見に行きましようという事で、稲葉君と牧野君そして私の三名で、行った訳です。

前にも社内報でのべました様に、店構えらしい店が・・・つまり、この企画にあてはまる所がない。それでも少し走ると、めずらしい三階建ての木造の旅館があった訳です。パツと見てこれはいいと思いましたが、いきなり交渉をして宴会場、そして会議をする場所を見せてもらった訳ですが、なかなか気に入りました。手頃な料金です。しかし、ちょっと気になったのは、女将の聞いているのか聞いていないのか分からない態度・・・

まあとにかく一緒の料理を出して下さいとお願ひして、食べた訳です。その途中で包装紙の裏に「本日お出しした料理は一例で、四月の中旬になります」と、出すお魚が違います。・・・と書いて渡してくれる。

又、暫くすると「本日は渡りガニが小ぶりですから、丸で出しましたが大きい場合は半身です」続きまして「二十名以上ですと海老のお」が

つきます。それではゆっくりめしあがれ・・・これでこの店に決めち

フイニツシユは食べきれずに、「持って帰るので」と言いましたら、又包装紙の裏に「この包装紙の裏がいね」なるべくお早めにお召しあがり下さい。・・・ほんの段取りでこの様になるんですよ。お陰様で無事会合も終了しまして、翌朝の朝食後、皆様にコーヒーをお出ししようということ、打ち合わせに無い良いことがある。

これもいいですな。尚いいのは、お勤定の時に幹事さんご苦労様でしたと、おみやげもらっちゃった。下見に三名で行った時も帰り際「この岩のりうまそうだ」と言ったら三名分岩のりをくれました。

「お気に入られたご様子なので・・・」と、ははは金儲けというの。はこういふことかと思ひました。いつの時代になっても、どんなに新しいことに慣れなくてはいけない事がある。忘れてはいけない事、守らなければいけない事をこの「宿」は教えてくれた訳です。

木村英利



▲暮らしのエッセイ▼

トイレ考

外回りをしていると、やむをえずトイレに駆け込んだという経験があるのは、私だけではないと思う。

たいてい行くのがパチンコ屋さん。無料ですから・・・いかにもパチンコをしに来たという素振りをして入って行く。次に喫茶店。喫茶店にはいるんなトイレがありますよ。

① 落ち着かないトイレ

扉が一枚のトイレ (外の声が聞こえる) だっぴろいトイレ (ノックされた時返しが出来ない) 総鏡張りのトイレ (わかる人にはわかる)

② サービスの良いトイレ

・カギの壊れているトイレ (ノックもしないで開けるやつがいる) ・やたら明るいトイレ ・テレビがあるトイレ (上を見上げる) ・何とテレビ ただし首が疲れる

③ あってはならないトイレ

・鏡台・イスまで置いてあるトイレ ・水が流れないトイレ ・紙がサンドペーパーのトイレ

とまあ色々なトイレがあるけれど、入るならきれいなトイレが良い。トイレを見て店を判断する。

会社のトイレも同じ、きれいに使用しましょう。 山口隆弘

新入社員紹介

此の四月より森松に入社し一ヶ月に成りますが、今は唯、一日も早く仕事を覚えて慣れて行く事に努力している毎日です。

森松の印象ですが、平均年齢が若い事も有り、社内の雰囲気も明るく、仕事に対して意欲的に取り組んでいる姿勢が感じられます。

こんな言葉があります。企業は人成り、確か松下幸之助の言葉だったと思えますが会社というものは人が作り人が育てて行くものです。どんなに素晴らしい考えもそれを実行し、実現させようとする人の力が無くては、良い会社には成れないのだと思います。そう言う意味でも森松は人材の育成に力を入れ、努力する者には評価を惜しまない点も気に入りました。私も先輩たちを見習い早く一人前の森松マンになれる様、努力し頑張るつもりです。宜しく御指導お願い致します。

成瀬勝英



新入社員を迎え 先輩より一言

営業アシスタント 伊藤ちはる

森松へ、入社してもう一年が過ぎました。入社したのが、まだついこの間の様に思います。今、一年前を振り返ると、「学生」という立場から「社会人」となり、社会の厳しさ、不安、とまどいで始まった様な気がします。まだまだ解らない事ばかりで上司の方々、先輩方に頼りっぱなしのこんな私です。一緒に勉強しながら、頑張っていきたいと思えますので、よろしく御願致します。

配送部 伊東郁二

「二・三・四月」といえばデスクの全盛期であります。その折に入社された大変驚いたのではないかと思います。得に今年は、去年に比べ忙しいと思えます。

成瀬さんは、新入社員として今年森松に入社されましたが、社会人としては、僕よりも先輩であります。僕は、今年森松二年生、まだまだ何も解りませんので、お互いに勉強し頑張っていきたいと思っております。悩んだ時には上司に相談し、いつもベストの状態の仕事に励む！お互いがんばりましょう！

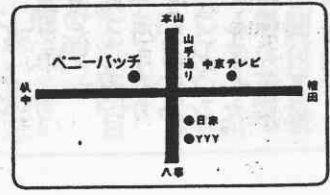
PEPENANTYCH

場所は、山手通りにあります。スカイブルーの店内が、とても可愛いのです。このPENNY PATCHは、自分の好みをアレンジして色々な味が楽しめる、アイスクリーム専門店です。好みのアイスクリームフレーバーを選び、ブレンド・イン・アイテムとしてフルーツ・ブランド・イン・ワイン・クッキー等々それらを、ブレンド・イン・マシンで混ぜ、ラージコーンで食べるのです。私のお勧めは、ちよっぴり大人のあじ「ブランド・ロ・チェリー」とても口当たりが良く、ただよいさっぱりしています。皆さんもいかがですか？

伊藤ちはる



●ペニーパッチ山手通り店
名古屋市中区山手町6-7シーマン山手ビル1F TEL034-6821
営業時間11:00-21:00



どうしてわたしは？
みつださん？

今年62年は、光田家にとって忘れられない年になりました。一つはもちろん二月二十二日の引越しの事ですが、お父さんとそっくりの長女、千穂の小学校入学です。まだ引越したばかりで、妹の真帆以外遊び友達がなく、かわいそうに思っておりまして、

入学式当日、門をくぐり上級生の子に平仮名で書いた名札を付けてもらって教室に入ったところ、やはり皆それぞれの友達と、そしてそのお母さん方もそれぞれのお母さんと親しくしており、何となく半日終わってしまったのです。でも、家に帰ってから千穂は、妹のお守り役のおばあちゃんに、「まほちゃんとおなじなまえのまほちゃんが一ねん二くみにいたよ。」とか、「あかねちゃんっていうのがちほちゃんとおなじ一ねん二くみにいるんだだけ。」とか、「みにはあかねちゃんとおなじが、おの、かおりちゃんがいるんだよ。」など、もともとと数えきれない位の事を、見ていたんです。

翌日は日曜日。翌々日は他学年の始業式で一年生はお休み。そして火曜日、初めてランドセルをしょって行けるという喜びからか、それとも同じ年の子に会えるというときめきからか、五時に起きて一時間半の間、ずっとベットの間に起き、目をギョロギョロさせて、時間過ぎてのを待った。そして、二日は本人の言い分です。そして、二日は、私は親なら当然聞きたくなる事を聞いたのです。「千穂ちゃん、森岡先

「ちほちゃんねえほうかじゃないときに、ちほちゃんのまえにすわっているこのせなかを、トントンやっておしやべりしてたら、せんせい、みつださん、っていったよ。ちほちゃんのこと、みつださん、っていうんだよ。」と怒られた事よりも自分の事をみつださんと言われた事を、すごく不思議がっているんです。まあ、初めはこんなものかと思いつつも、幼稚園に通っていた三年間、三人の先生に書いていただいた三冊の連絡帳の「ちほちゃん」は、人の話を前半分は目を見てキチンと聞いてくれるのですが、残り半分は・・・という文字をしょっかり思い出していました。
光田慎子



今日の社内行事

二日、五日 休日
九日 営業・事務合同会議
午前八時半より

新入社員歓迎会
六時～九時
「わんぱんこ」にて
(二次会は無し)

十日 母の日
三十日 若手モーニングスクール
午前七時半より



恒編佳米依依日記

若葉が香り、つつじ・ふじ他きれいな花が咲き競い、初夏の風が心地いいこの頃。待ちに待ったゴールデンウィーク、如何過ごされましたかさて今月号では、四月から私達の仲間となったフレッシュマンの紹介を記載しました。一日も早く雰囲気慣れて欲しいと思います。私達も後輩に恥ずかしくないよう頑張っていきたいと思えます。
「波紋」にもフレッシュな感覚を取り入れて行く様頑張ります。
永井しるゑ



編集発行者
森松株式会社
発行責任者
橋本正子
昭和62年5月1日
第 23号